

みんなの環境

第6号 2007年1月30日

編集/発行 あつぎ環境市民の会

http://www.geocities.jp/atsugi_kankyo/

12・1月のニュースから。「地球温暖化・待ったなし」

この冬は、暖冬といわれている。この暖冬傾向は去年の秋から続いていて「暖かい秋、記録的・9—11月 12/1 (日経)」「暖かい秋…紅葉やモズの初鳴きに異変 12/1 (産経)」とあり、その上「3カ月予報：来年も暖冬続く 12/26 (毎日)」とのことだ。

その上、「インド洋ダイポールモード現象 発生すれば極東で猛暑 12/4 (産経)」というものもあった。この“ダイポールモード現象 (IDO)”というのは記事によれば次のようなものだ。

IODは初夏から秋にかけて、インド洋の赤道付近で強い東風が吹き、暖かい表面海水が西部に移動することで起きる。この結果、インド洋の西には低気圧が、東では高気圧ができやすくなり、アフリカ大陸東岸などに大雨を、インドネシアやオーストラリア西部などに干魃をもたらす。日本では高気圧が優勢となって特に西日本で少雨・猛暑となりがちだ。太平洋にインド洋から西風が吹き込むため、大型化した台風が発生し日本に接近する恐れが高くなる——というものだ。当たらないことを願うばかりだが、これに加えて今年にはエルニーニョがある。「世界の平均気温：エルニーニョ現象などで統計史上最高 1/11 (毎日)」「世界的暖冬：エルニーニョの影響で 1/19 (毎日)」

「世界の平均気温、06年は1861年以降6番目の高さ 12/14 (日経)」、「世界の気温、今年是最も暖かい？英気象庁予測 1/5 (日経)」というのもあり、このまま行くと「北極の氷、2040年に消滅？ 溶ける速度が4倍に 12/13 (朝日)」があり心配だ。

今年衝撃的だったことは、「極北の海水「甘く」なった 温暖化影響？1/4 (朝日)」だ。

世界の7つの海を海水が大きく循環している。これを「熱塩循環」というのだが、止まってしまうと世界の気候が大きく狂う。循環させているエネルギーは北部大西洋で塩分濃度が高くなった海水が沈み込む事によって得られている。ここの海水が薄くなっているというのだ。SF映画「デイ・アフター・トモロウ」はこの現象がテーマになっていた。

今年の11月には、地球気候変動の現状と予測の報告書第4次IPCC報告書が出る。その概要が、「地球温暖化：今世紀末時点、最悪6.3度 懐疑論を否定——IPCC予測 1/月 19 (毎日)」に出た。地球温暖化は待ったなしだ。私たちは子孫のために何がしてやれるのだろうか。

(KADO)

あつぎ環境市民の会では2007年度の会員を募集しています。

年会費：2,000円

会報「みんなの環境」をお送りします。また、各種イベント企画があり自由に参加できます

申し込み問い合わせ：046-224-5010(狩野)

年頭所感

21 世紀の希望の光をわずかに感じる

あつぎ環境市民の会 代表 狩野光子

韓国で分断の現場を見学

今年のお正月は韓国のソウルで迎え、ツアーで 38 度線分裂の現場 DMZ（38 度線を挟み韓国側 2 km、北朝鮮側 2 km の地帯）連繋見学コースを訪ねてみました。

1971 年、朝鮮半島統一を願い、南北共同声明発表後開発された代表的統一観光地になっている場所で、年間 200 万人も訪れているそうです。ソウルからバスに乗って北へ 2 時間あまり、付近の道路ぎわには何重にも鉄条網、高圧電線や監視小屋、兵士の姿が見え緊張感の中、最初に『第 3 地下トンネル』から見学をしました。

このトンネルは、1953 年休戦協定で軍事境界線が 38 度で引かれ、非武装地帯が設けられたのですが、1978 年に北朝鮮側から掘られたとする地下トンネル 11 箇所を発見！ ソウルから 52 km しか離れていない 3 番目に発見された地下 78m のトンネルです。当時、北朝鮮の南侵意欲がいかに強かったかと、ガイドさんが説明してくれました。その後、北朝鮮を最も近くで見る事の出来るトラ展望台に向かいました。お天気だとキム・イルソンの銅像も望遠鏡で見えるとの事でしたが、霞んでいて見えませんでした。

展望台の下に広がる非武装地帯には 133 世帯 493 人が居住していて、農家は有機栽培をされており、所得はかなり高いという事でした。よく見ると落葉樹が多いようでドングリの粉が売店で売られていました。『水銀を体内から排出してくれるんですよ』という説明に、思わず食べ方も分からないのに買ってしまいました。

自然豊かな動植物の安全地帯

また、ここは渡り鳥の安住の地になっていて、ツル、ガン、カモなど貴重な動植物の自然豊かな安全地帯になっています。人間の不幸の歴史がもたらした区域を、若い両国の監視兵に見守られ、人間社会とは裏腹に多くの生物にとって聖地になっていることは、複雑な思いがしました。

周りの田んぼや湿地帯をよく見ると、まるまると肥えたカモたちの群れがあちこちで羽を休めていてほっとしました。

展望台のすぐ下には、地雷撤去など難工事の末新設された都羅山（トラ山駅）と呼ばれる駅があり、南北統一や世界平和を祈願する場所として知られています。2002 年 2 月にはブッシ大統領も訪れたそうです。この駅はソウルから 56 km、北朝鮮の平壤まで 205 km で、駅の構内にはユーラシア横断路線の釜山～ソウル～平壤～モスクワ～ベルリン～ポルトガルまで横断地図が掲載されており、21 世紀の夢として世界中から注目を浴びつつあるとガイドさんが嬉しそうに話してくれました。そこには「南側の最終駅ではなく、北へ行く最初の駅です」と書かれてありました。

私たちはいずれ資源が枯渇する事を承知しながら、市場主義を正義とし、このまま大量生産大量破棄を続け破滅の道を歩むのか？ 5 時間あまりの『分断の現場、非武装地帯を訪ねて』のツアーは色々の答えが詰まっているようで、21 世紀の希望の光をわずかに感じました。



この機関紙にみなさんの環境への思いや情報を載せましょう。原稿は随時受け付けています

企業がとrikむ環境保全③

市民にもできることを実践し、広めることにより環境の保全に貢献したいと考え「企業から学ぶ環境保全活動」を企画しました。厚木市内で熱心に環境保全活動に取り組んでいる企業を訪問します。このレポートは07年2月3～4日に開催する「みんなの環境展 2007」で詳しく紹介します。今回は、日産自動車(株)テクニカルセンター(厚木市岡津古久 560-2)です。

日産自動車(株) テクニカルセンター

2006年11月16日に、メンバー5人で見学させていただいた。正門で手続きすると車で迎えに来てくださった。当センターの敷地は広大で、日産の製品開発センターとして機能しているということである。正門で訪問手続きしている人や構内での車の行き来が多く、開発業務の活気が感じられた。環境管理事務局の榎戸さんをはじめ、皆さんが快く対応してくださった。

車メーカーは、車の環境負荷への低減を第一に、技術開発、生産、物流、販売・サービス、使用済み車などの各段階で、環境保全活動に取り組んでいる。その中で、今回は主に日産自動車のリサイクルへの取組みを説明してくださった。使用済み自動車から発生するものを、中古品(ニッサングリーンパーツ)としてリユース(再利用)し、あるいは素材までにしてリサイクルし、さらに燃やして熱エネルギーとして利用する。このようにしても残るものを最終処分場に埋め立てる。

生産工場ではないが、それなりの廃棄物が発生するということである。梱包用の木材やダンボール、その他雑多なものが分別されていた。生ごみや排水の処理もされており、凝集沈殿補助剤のタンクもあった。浄化された水は下水に流される。(藤田 実)



市民を暖かく迎え説明してくださった



環境管理事務局の皆さん(右)



傾斜地利用



ごみ箱(シンプルでおしゃれ)

みんなの環境展

2007

～美しいふるさとをこどもたちに～

次世代に美しい地球環境を残すことは今を生きる大人の責任であると仲間が集まりました。
第3回は企業の環境活動紹介やシンポジウムなど新たな試みも加え、楽しい環境展を創ります。



展示 ★企業の環境活動・(株)リコー厚木事業所、アンリツ(株)、日産自動車(株)テクニカルセンターほか
★未来に残したい厚木の風景…写真展示

環境活動紹介コーナー

- ★国際ソロプチミスト厚木へHand in Hand プロジェクト(地域で子どもたちの植樹支援)
- ★二酸化窒素モニタリング ★雑木林の再生「はつらつ雑木依知南」
- ★谷戸田の復活「萩野花屋敷」 ★環境にやさしいくらしの工夫

シンポジウム1「外来種を考える」……3日(土)13:30～15:30(入場無料、13:00受付)

基調講演「水生動物に学ぶ外来種問題」石綿進一(神奈川県環境科学センター専門研究員)

パネルディスカッション・パネラー 青砥航次、諏訪哲夫 ほか

シンポジウム2「暮らしの中の化学物質」…4日(日)13:30～15:30(入場無料、13:00受付)

基調講演「次世代の子どもたちを守るために」中下裕子(弁護士、ダイオキシン・環境ホルモン

対策国民会議事務局長) パネルディスカッション・パネラー 松下憲司 ほか

2007年 2/3(土)10:00-18:30 2/4(日)10:00-16:00

厚木市文化会館4F 集会室(厚木市愚名1-9-20)

主催 ★ あつぎ環境市民の会 お問い合わせ 046-224-5010(狩野)

後援 ★ 神奈川県・神奈川県環境科学センター・厚木市・厚木市教育委員会・NPO 法人神奈川県自然保護協会